

「地域のつながり、支え合いを実感できる仕組みづくり」を推進します

今日社会情勢の不安定等からいまだ生活の困窮が続いている人、社会的に孤立する人も多く、今後の生活に不安を抱える人が増えています。また地域社会は少子高齢化が進み、世帯、家族、地域のつながりが希薄化し、生活課題が多様化し、複雑化し、制度のはざまにあるニーズに積極的に対応していくことが重要となっています。

社会福祉協議会では、これらの課題に対応して事業の展開を図るため、「地域福祉活動計画」を推進し、地域福祉を支える中核的機関として、互いに支え合い、安心して生活できる福祉のまち・篠栗づくりに取り組んでいきます。

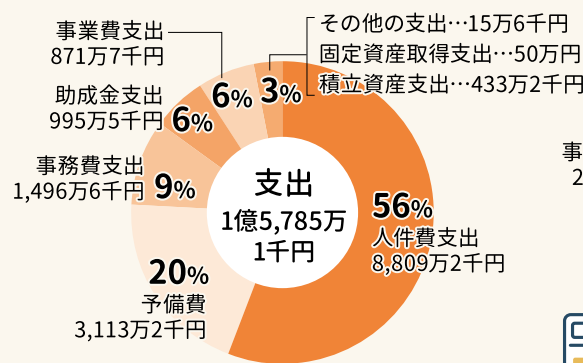
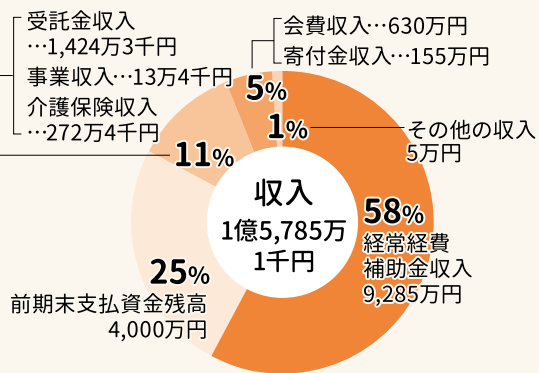


社協だより

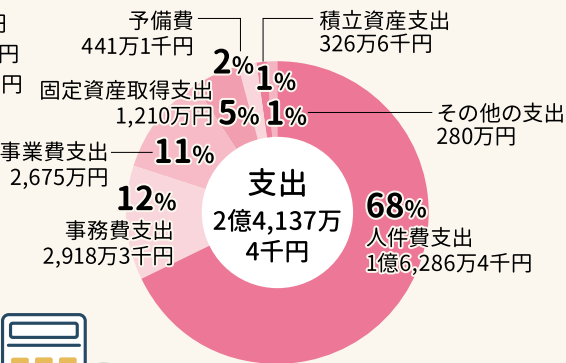
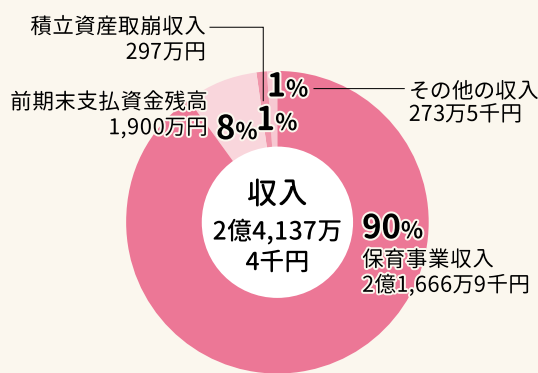
— Council of Social Welfare —

令和8年度 事業計画と予算

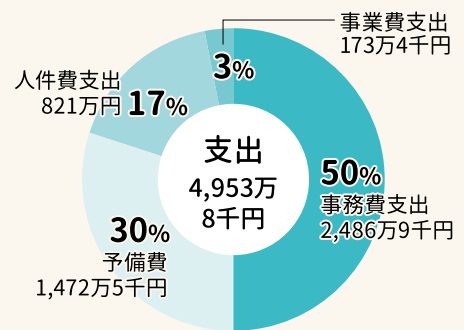
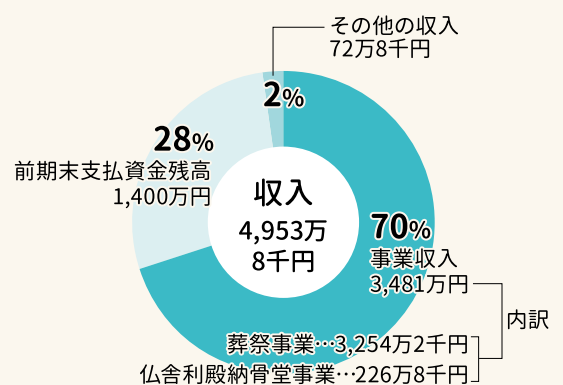
総合保健福祉センター



栗の子保育園



収益事業



主な事業計画(抜粋)

1 社協って？ 地域福祉とは？

- 知ってもらうための取り組み
- 社協だより・ホームページ・SNS
 - ぐりっこだより

2 地域のつながりづくりを進めます

- 地域サロン・たすけあい活動
- 子育てサロン
- すまいるサロン
- ふれあいサタデー
- ボランティア養成講座
- たのしい子育て講座
- 赤い羽根ふれあいイベント

3 地域の皆さんによる助け合いを支えます

- 福祉協力員による見守り活動
- ボランティアセンター事業
- 篠栗・久山ファミリーサポートセンター事業
- 移送サービス
- 赤い羽根共同募金
- ボラ連や身障協会へ助成
- 障がい者への歳末助成

4 互助では解決できない課題への取り組み

- 日常生活自立支援事業
- 心配ごと相談
- 産後支援・家事援助のホームヘルプサービス
- 生活福祉資金貸付
- 生活困窮者支援

5 多様なニーズに応えます

- 栗の子保育園の運営
- 介護保険事業
- 生活支援・介護予防協議体活動
- 収益事業(葬祭事業・仏舎利殿管理運営)
- 独居高齢者へ安否確認のための乳酸菌飲料配付
- 小学3年生へ福祉教育教材の配付
- 福祉用具・レクリエーション用具の貸出

子育て講座開催しました

3月28日に子育て講座「あさごはん どうして食べないといけないの？」を開催しました。当日は、親子や学生、地域で子育てを見守っている方など22名が参加しました。受講者からは、「早速明日の朝ごはんに取り入れたい」「今日学んだことを家族に伝えたい」「栄養(食)、心の関係を大切にしたいと思いました」等の感想が寄せられました。参加いただいた皆さん、講師の金井田百恵さん、ありがとうございました。



ご寄付ありがとうございます

社会福祉協議会へ次の方々からご寄付がありました。厚くお礼申し上げます。いただいたご芳志は、社会福祉事業に有意義に活用させていただきます。

香典返しとして

- 黒木 キミエ さま (上町区) 遺族 黒木 誠治 さま
 - 加倉 靖子 さま (尾仲区) 遺族 加倉 広治 さま
 - 松尾 千津子 さま (尾仲区) 遺族 須堯 美駒 さま
 - 鷹巣 ツマ子 さま (乙犬区) 遺族 鷹巣 義博 さま
 - 松井 秋吉 さま (津波黒区) 遺族 松井 アサ子 さま
- (3月受け付け分)



社会福祉法人
篠栗町社会福祉協議会

オアシス篠栗内2階 [お問い合わせ] TEL 947-7581



ホームページ

SNS

社会福祉協議会SNS更新中

Instagram



X(エックス)



Facebook



日々の事業の様子などを掲載しています!